

プレスリリース
報道関係者各位

2019年5月16日
株式会社シーフードレガシー

東京サステナブルシーフード・シンポジウム2019開催決定のお知らせ ジャパン・サステナブルシーフード・アワードも初開催！

株式会社シーフードレガシー（代表取締役社長：花岡和佳男、所在地：東京都中央区、以下：シーフードレガシー）は日経ESG（発行：株式会社日経BP、発行人：酒井耕一）は2019年11月7日、8日の二日間に渡り「東京サステナブルシーフード・シンポジウム2019」を開催します。（共催：ウォルトン・ファミリー財団、ディヴィット&ルシール・パッカード財団）

東京サステナブルシーフード・シンポジウムは今年で開催5回目を迎える、サステナブル・シーフードに特化した日本で最大級の国際シンポジウムです。今年のテーマは「2020年いよいよ近づくSDGs・ESG経営に必須のサステナブル・シーフード」。

2018年末に70年ぶりとなる漁業法の改正が行われ、世界の注目が日本に集まる2020年を翌年に控え、またその先にある2030年のSDGs達成を目指し、日本企業のサステナブル・シーフードに関する取り組みがより一層本格化してきました。5回目となる今回のシンポジウムでは、豊かな海洋生態系を未来に残すべく、国や企業、地域、NGO、消費者を巻き込んで広がっているサステナブル・シーフードに関する活動について深く議論します。

企業価値の向上や、地域社会の課題解決、ブランディングに結び付けている取り組みを紹介し、ESG経営やSDGsへの貢献を加速化させる動きを、会場のみならず一緒に創り出していきます。

さらに今年は、その年に日本のサステナブルシーフード・マーケットの活性化に貢献した業界のリーダー（組織・個人・プロジェクト）を表彰する「ジャパン・サステナブルシーフード・チャンピオン・アワード」の開催も決定しました。公募は7月から開始します。

本シンポジウム、アワードに関する詳細については公式ページをご覧ください。

<https://sustainableseafoodnow.com/>



- 名称 東京サステナブルシーフード・シンポジウム2019
2020年いよいよ近づく
SDGs・ESG経営に必須のサステナブル・シーフード
- 日程 2019年11月7日（木）、8日（金）（初日は午後のみ）
- 会場 イイノホール &カンファレンスセンター
東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F
- 参加 無料、要事前登録
- 実績（2018年）登壇者64名、事前登録 約850名、当日参加者 約600名



東京
サステナブルシーフード
シンポジウム



- 本件に関するお問い合わせ
株式会社シーフードレガシー（担当：山岡）
miki.yamaoka@seafoodlegacy.com または 03-6884-6496

- 株式会社シーフードレガシー（www.seafoodlegacy.com）
シーフードレガシーは、海と人をつなぐ象徴である水産物（シーフード）を、豊かな状態で未来世代に継いでいきたい（レガシー）という想いのもと、社会・経済・環境におけるサステナビリティの実現のため、国内外の水産関連企業やNGOをサポートし、両者を戦略的にネットワークし、日本のビジネスに適した解決策を形にする、コンサルティング/プラットフォーム組織です。

- 日経ESG
「日経ESG」は、株式会社日経BPが発行するESG（環境・社会・ガバナンス）に関する企業の取り組みや投資家の動向などの最新情報を提供する月刊誌です。国内外のESG政策の動きや、投資家の声、企業の最先端の取り組みをはじめ、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する社会課題を解決する新ビジネス、コーポレートガバナンスなどの最新動向もお届けします。